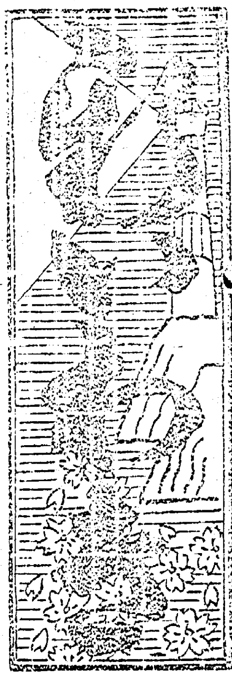
十月十四日 夕刊



休日 日曜 發行
一ヶ月 二十五錢
郵稅十五錢 一部二錢
廣告料 一行 四十錢
場所指定 武拾錢增
發行兼編輯印刷人 平谷政喜
發行所 福島縣平町大町二三 新いわき新聞社

當分實現しなさ相
關船水野谷の分離
都市計畫も目論まれる折柄 別れたくない意向濃厚

石城郡湯本町の大字關船及び水野谷部落が同町から離れて隣村磐崎に合せんとする請願は縣から意見を問はれたに對して町會の協議に附したが賦課戸數百二十七戸（關船七五水野谷五二）を失ふ湯本町としては現住人口一萬五千七百（分離部落六五〇人）の上から稅收入の經濟關係に於て兩部落の全戸數を賦課額平均擔稅（一戸平均一三圓一六錢）と見ても一千六百七十一圓に止まるので其の他の關係收入を合せて大した影響ではなく分離希望に特別の事情を認めらるれば問題ではないが同町には區域擴張の意圖を以て都市計畫をも施行したい意向の折柄隣接部落の合併なら兎に角分離は玆暫らく兩者の考慮の上に俟つことが策の得たるものであらう右は町にとつて相當の重大案であるから輕卒に決定したくないと云ふことで終りを見たが分離は當分實現しない模樣と見られてゐる

勞銀八百圓の未拂
ごたごた無しに解決か
内郷村の東日本炭礦に於て 今日平署が仲介に立ち

石城郡内郷村の大字鬼ヶ澤東日本炭礦に現經營者德成虎雄氏が本年六月前鑛主佐藤清氏から買受けて事業を繼續してゐるが佐藤鑛主當時の坑夫二十四名に勞銀八百圓の未拂ひになつてゐるものが其まゝで坑夫側から現經營者に同未拂金の解決を交渉されゐるも佐藤氏の所在が目下不明のため曖昧裡に遷延されてゐるので同問題に關し今十五日午後關係者等が平署に出頭との處置方を願出たが同署に於ても責任の所在が判きりしないので同礦々業代理人長沼平二郎氏が前鑛主から引續し當事者である事情上との解決に責任を負はせ一日も早く仕拂はれる樣相互間の諒解がついたのでごた〱なきを得るだらうと

今日閉場の 四倉繭相場
平均廿九圓廿錢

市場閉場を今日に控いた昨十四日四倉晩秋繭の出荷は踈く僅かに二百二十九貫七十匁で相場は左記の通りである尚今日迄の出荷累計は既報の豫想に遠はず一萬三千九百八十九貫九百二十匁で金額累計は三万七千五百二十七圓十五錢であつた

最高卅一圓廿錢 最低廿圓 平均廿九圓廿錢

常識講座

イスラムとはマホメットの開いた宗旨、猶太人の信仰するイスラム（回々教）教のことだ、ユダヤ人の思想上に大なる力を添へるもので猶太人の事をイスライルと呼ぶは人の知る通

二つの縣記録を作りながら
王座をゆづる石城軍
縣青年競技大會終る 恨は長し劍道の不振

一昨十三日郡下の衆望を擔ひ胸に必勝を深く期し昨十四日相馬郡中村町に開催された縣下聯合青年競技大の檜舞臺に勇躍しつゝ向つた我が石城郡の精鋭は近來になき無風維碧の中村原頭に於て武道に相撲に陸上に良く奮鬪し最後迄スポーツ王國石城の名に恥ぢないプレーを見せ至る處鐵袖一觸の慨を見せながら僅か劍道の不振に總點數に於て惜しくも相馬郡に優勝のカブドを讓らねばならなかつたことは出場選手は勿論應援のファン達にも泣き切れなかつたらう然し小板橋新一君の千五百米に四分二十六秒三の快記錄と加藤、坂本、猪狩、寒河江四君の千米瑞典繼走三分七秒五は共に從來の縣記錄を堂々破る新記錄で僅かの差で次位に座さねばならぬ憾も幾分慰められたらう選手の得點成績は左の如し

◎陸上（優勝）（總得點三十點）百米十秒六…柏原武三（一等）走巾跳六米六一…丹野富士雄（一等）走高跳一米六〇…鈴木武雄（一等）四〇〇米…寒阿江武雄（二等）千五百米四分二六秒三（縣新）…小板橋 千米瑞典繼走三分七秒五（縣新）加藤、坂本、猪狩、寒河江 砲丸九米六十八…江橋弘司（五等）◎柔道（優勝）◎相撲（二等）◎劍道（十四等）

福島武德殿で 武道優勝試合
本郡代表は六名

福島武德殿に毎年恒例で開催される縣下の武道優勝試合は本年は來る十九日擧行と決定した尚石城郡選出代表は左記六名に決定した

劍道加藤幸一 山田管雄 柔道中根武雄 阿部文平 弓道青柳長四郎 高田平八郎

江名永崎の 品評會

來る本月二十二日江名町永崎部落では町農會主催で農産物品評會を開催する

勤續三十年の表彰
平驛で四名鐵相から効績章

去る十四日の鐵道記念日に於て本省第一會議室に擧行された三十年以上の勤續表彰者は水戸事務所管内（保線を入れて）十名の中平驛關係で後藤驛長、貨物係石井秀雄、機關庫助役塚本保、同機關手相川鶴吉の四氏を數へ何れも一般職員の模範として内田鐵相から効續章を授與表彰されたが三十年間の勤續を振り返つて驛長後藤氏は語る

鐵道の奉職は明治三十年七月八日甲武鐵道會社假田町驛々務練習生（日給二十八錢）が最初で同鐵道が三十九年十月一日鐵道國有法で買收されると共に引續いて勤めてゐるが自分の歩いた處を府縣別にすると東京市二十年七ヶ月、長野二年九ヶ月、新潟一年三ヶ月、群馬一年、神奈川七ヶ月、千葉一年六ヶ月、茨城一年九ヶ月、福島現在の平一年七ヶ月で漸く二級俸と云ふ譯であると

サン歎の的となつて居る
鹿島道路愛護會
村長さんの音頭取りで 去る一日二日大手入れ

石城郡鹿島村道路愛護會では村長志賀直哉氏が會長となつて以來他町村は現下不況に喘ぎあらゆる救濟の手を求めて居るのを外に道路愛護を笑ひの中に續行して行くは周圍より賞讚の的となつて居るが去る一日も又同村區域全線に亘り二班に分れ一方は延長七、三〇〇米を一八七人で一方は三、八〇〇米を五八人で約八時間路面の除草及び測溝上げをなした續いて翌二日はバラスの採取運搬と路面の手入をなし材料費運搬費共に僅か二十圓づゝにして見違ひる樣な道路になし通學兒童通行の便宜を計つた

平窪の松たけ
大宣傳

石城郡平窪村の下平窪字馬廻地内松山は松茸の栽培に成功し全山の簇生は郡内の名産地に呼ばれてゐる白岩の比較ではなく殊に本年は見事な成績で地主催の松茸狩は來る十七日に催されるが同地は平町との交通も便利で大字杉内までの自動車は縣道平小野新町線に絶えず運轉されて居り當日は貸切車を用意されて會費一圓也に酒肴を振まい土産の松茸まで添える大々的宣傳をなす筈だが松茸山は自動車の下車後三丁に止まり當日は天候次第で盛會を見るだらうと

平署が作製した
警察官の信條の額
管下駐在所の壁間に掲ぐ

過般縣下各官公吏に發した知事の綱紀肅正の主旨に則つて今般平警察署では横山署長初め幹部協議の上警察官の信條と題する七ヶ條の條文を作製し之を額入れとなし本署は勿論警部補派出所部長派出所並に各巡査駐在所の壁間に揭げさせ朝な夕な警察官の本分にそむかざる樣務めしむることになつた項目文章左記の如し

一、官公吏たるもの地位身分を認識し其の本分を格守すること
二、官公吏たるの品位を保つ事
三、公私の別を期すること
四、勤勉職を奉じ繁褥を省き簡捷につくこと
五、懇切に人を遇し公同の利害を念とすること
六、秩序を正しくし言語を愼み機密を保つこと
七、精神の修養と身体の鍛錬並に智能の練磨に努めること

燈下漫錄（九）
（俳諧） 淵壽莊主人

註、こがらし、冬初の强風を云ふ此風吹けば木々の葉落ちて枯木の如くなるを以て名づく、

釋、荷今の句はこがらしが吹いて居る夕方一寸見へた二日月の影はもう見えないさて、は此風の爲めに吹き飛ばされ散り失せたのであらうかと木の葉の散るのへ引かけて吹きちるかと云つたのである、去來の句は風が吹きまくる爲めに今ぱら〱と降つて來た雨も地上迄屆かず吹き散らされて仕舞つた、と云ふのであります、此二句を並べて去來の云ふに、荷今君の句、二日の月と云ふ材料と言ひ、吹き散る、とはたらいたあたりの面白さ到底僕の句などの及ぶ處でない僕の句から見ると數等すぐれて居る樣に思はれますが如何でせうと云つた處先師の曰くに、荷今の句は二日の月と云ふ特殊の材料を殊更に捻り出して作つた所謂斧鑿の跡があつて面白くない此二日の月と云ふ名目を此句からぬき取つて仕舞つて三日の月とか西日の月とかしたらさしたる句とも思はれないが去來お前の句は何を以て作つた即ち斧鑿の跡がなく全体から見て好い句である

評論
（三） 大森勇

十月四日の新聞に、田中光顯翁が市が谷の刑務所に日召師を訪問した記事が載つてる、翁が（若しも死刑になる樣なことがあつても怒つても泣いてもいかぬ、死に就くこと歸するが如くでなくてはならない）と勵ましたら、日召が（へ正しいと見込みのついた道を進んだ許りです、私の道が誤つてゐるかどうかは外の人の見る所に任せてゐます、私の心を表はすと、卿を産んでしまつた鮎が流れについて流れて行くのと同樣で、どこまで行くか分らぬ心境です）と答へた、すると翁は（ほう〱面白い〱）とうなづいたと書いてある、卿を産んでしまつた鮎が流れについて流れて行く心境、嘗つてこの世に存在した最も美しき心境の一つでないか、明鏡止水だの、和光同塵だの、調高うして賞脊少しだのゝ名句は、俗人に悪用されて錆がついたが、日召師に依つて示された流鮎の心境は、日本精神と共に手を携へて永遠に輝くだらう

麥類の播種に就て

（6）農試本場　木橋生

これ等小麥は大麥に比し發芽温度高く（約二度高し）且つ成熟期概して晩く、播種の遲るゝによる出穗、開花の遲延は氣温の上昇時期と遭遇して却て結實を妨ぐる結果となるがため、小麥は極めて早蒔となして、熟期の促進を圖る必要ある等はその理由である、今各種事情別に播種の適期を示せば次の様である、

事情別　會津地方（大麥九月下旬　小麥同斷　水田二毛作同斷　煙草蔬菜前作として特に早熟を望む場合九月中旬）

中通り地方（大麥十月中下旬　小麥十月中旬　水田二毛作十月上中旬　煙草蔬菜前作として特に早熟を望む場合十月上旬）

濱通り地方（大麥十月下旬乃至十一月上旬　小麥十月下旬　水田二毛作十月中下旬　煙草蔬菜前として特に早熟を望む場合十月中旬）

中通り濱通り地方の山間部（大麥十月上中旬　小麥九月下旬乃至十月上旬　煙草蔬菜前作として特に早熟を望む場合九月中旬）

五、播種の適期を過する場合は斯くせよ

されど實際問題として必ずしも適期に播種し得ない場合が數々ある、この場合田麥の如く前作たる水稻の成熟遲延によるものは稻刈前に稻株間に淺き穴を堀りて播種し置き稻刈當時には既に苗丈長し稻刈後耕起整地に勞力と時日とを要せぬ、不整地栽培法によるが有利である、又畑何れに於ても播種の適期を過したる場合は種子を潤し、温熱を加へ發芽せしめて所謂芽出し蒔を行ひ發芽の促進を圖るのも一方法である、

債券　公債　両替　金融
多田井質店
平町大工町　電話五九一番

美味で評判の
イワキ　サロン
平町　電三五二

若人向、紳士向　◦斬新な流行柄豊富◦
冬の中折帽子とネクタイ
◦特選優秀ソフト　¥2,00
◦〃　國産フワー　¥5,50
◦セラフイツク　帽　¥6,00
に　ツルヤ　電一四〇

淋病最新藥
美神淋藥
一週分　四、〇〇
二週分　八、〇〇
代理店　平町　山野邊藥局

スペインG.H.O.N元詰
ゴルフポートワイン
甘味葡萄酒　1.10
御婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です
（平2）　西村屋藥舗　（電3）

静岡本場　小笠銘茶
大角園特約
半谷商店

醫學博士　長木村良次郎
産婦人科　外科　醫學博士　木村宗八
藥劑師　玄番彌一
藥局
平町新川町九一
入院隨意　病室完備
木村病院
電話一六四番

醬油　味噌　たひら正宗　鰹節食料品
明治生命磐城代理店
山崎與三郎
電話　本營業部一一七〇番
鹽屋　山崎合名會社

ヤマフル

胃腸の名藥　朝日健胃散
胃腸に關する病氣は
朝日健胃散
一日一回の服用で
驚くほど
快癒する
朝日健胃散
包紙にはだをおいやけくさいもの
なおいどこのおまじない
金屋商店

鼻の諸病に快鼻湯
有効保證
本劑は漢法醫の方劑で鼻病の爲め種々の外用藥並に內服藥を用ひ全治せざる方々及び手術後再發されし方々も本劑の服用により快癒された喜びの禮狀が各地から參つて居ります
効能　蓄膿症、慢性急性鼻加答兒、鼻汁多過症、頭重、肥厚性鼻炎、その他鼻骨灣曲症、並に中耳炎に神効の聲價を受く
（快鼻湯）製劑販賣元
磐城平町一丁目【電話六九九番】
水野藥局
振替口座仙台【八八七六番】

東神火災保險株式會社
東京海上火災保險株式會社
横濱生命保險株式會社
磐城代理店
河田鐵工場
河田篤吉
醫業所　福島縣平町七丁目　電話三二九番
本社　東京市日本橋通り三丁目
仙臺支部　仙臺市大町三丁目

（磐城共濟病院）福島縣平町電六四一
內科　醫學博士　石山謙郎（電話六四一番）
小兒科　部長　岩手醫學士　平賀一忠
婦人科　副院長　醫學博士　五十嵐雄二（電話三七）番
外科耳鼻咽喉科　部長　醫學士　坂本眞一郎
皮膚泌尿器病科　部長　醫學士　前澤正（電話二七一番）
X光線療物科　醫學博士　石山謙郎
衛生試驗所獸醫科技術員　石山起
藥局　藥劑師　高後利雄
事務長　鈴木寶雄
（每日午前八時より午後十時迄診療）
◎……病室完備　……入院隨意……◎

新設、電話二一一番
何卒御利用の程を……
平町紺屋町一一
上原家政婦會
（產婆）上原通子

診療科目
一、齒科一般
保存科、補綴科、纖齒矯正科、齒列矯正科、小兒齒科、齒槽膿漏科、
一、口腔外科
一、レントケン科
中野齒科醫院
院長　日本齒科醫學士　中野恵次
日本齒科醫學士　西川誠
平町田町（松月堂向ひ）電話五〇九番